

電力化率

電力化率 でんりよくかりつ

一次エネルギー総供給量のうち発電用に用いられるエネルギーの比率（％）をいう。機械系の産業やサービス業、家庭部門ではエネルギー消費量に占める電力の比率が高いため、産業構造が素材系から機械系にシフトしたり、民生部門のエネルギー消費量の増加率が他の部門よりも大きい場合には、国全体としての電力化率が高まる傾向がある。

<登録年月>

2012年04月
